

基本操作

用語解説

● パソコンの操作

| | |
|---------------|---|
| 起動 | パソコンの電源を入れ、操作可能な状態にすることをいいます。パソコンの機能を実行し、動かせる状態にすることも、起動ということがあります。 |
| 終了(シャットダウン) | パソコンを終了して、パソコンを安全に終了できる状態にすることをいいます。 |
| アプリケーション(ソフト) | パソコンに入っているひとつひとつの機能のことを指します。 |
| ウィンドウ | パソコンの画面に表示される一つ一つのアプリケーションの操作部分です。 |
| デスクトップ | パソコン上に最初に表示されている画面をさします。アプリケーションアイコンを配置したり、壁紙を設定したり出来ます。 |
| スタートメニュー | アプリケーションを起動するためのメニューです。画面左下にある「スタート」ボタンで表示できます。 |
| ポインタ(カーソル) | パソコンのウィンドウを操作するための矢印です。マウスで動かします。 |

● マウスの操作

| | |
|---------|---|
| クリック | マウスの左側のボタンをクリックすることをいいます。主に決定や、メニューの選択に用います |
| 右クリック | マウスの右側のボタンをクリックすることを言います。主にメニューの表示に用います。 |
| ダブルクリック | マウスの左側のボタンを二度連続でクリックすることを言います。ウィンドウを開くのに使います。 |

パソコンの起動と終了

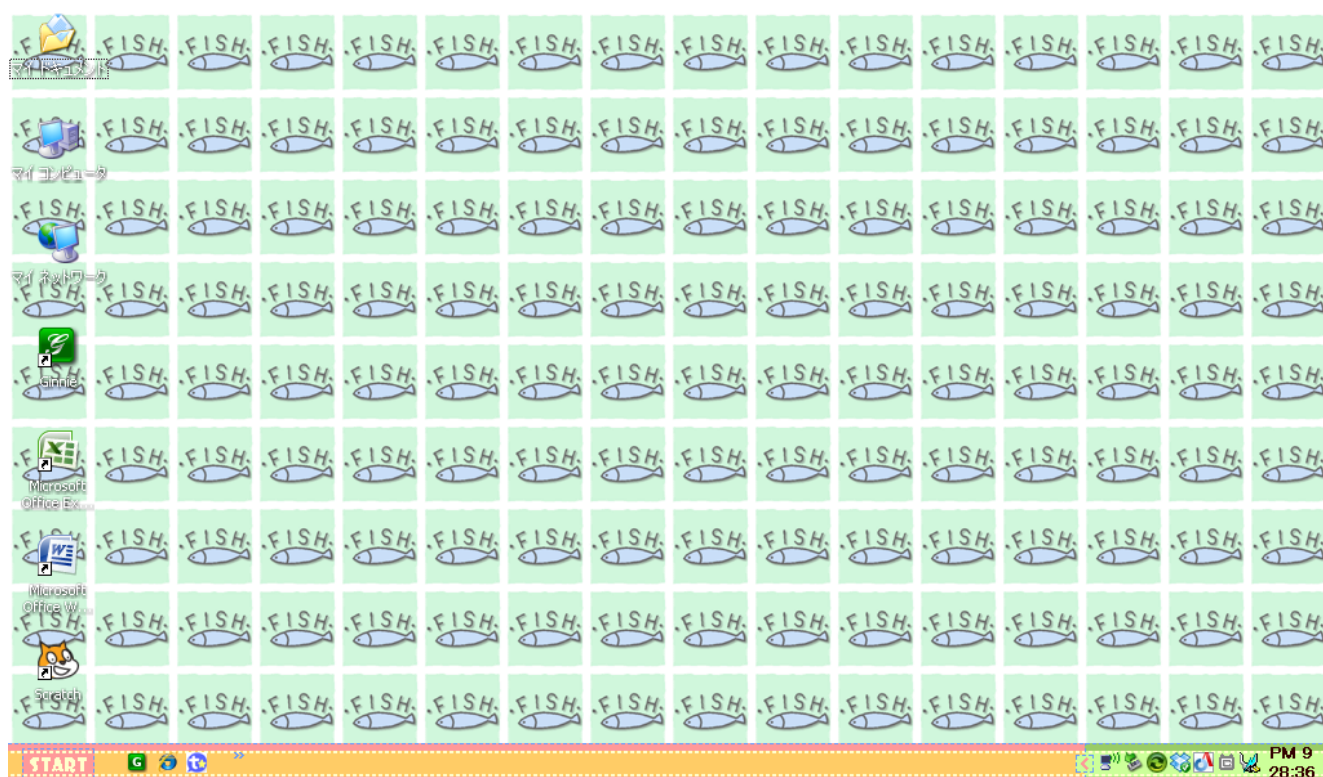
● パソコンを起動する

まずはパソコンの電源をつけましょう。パソコンに電源ケーブルを接続して、電源ボタンを押します。電源ボタンの場所は、パソコンごとに異なりますが、だいたい右のようなマークのボタンがあると思います。



パソコンの電源がつくと、パソコンが起動のための準備を行います。30秒～2分くらいかかることがあるので、そのままそっとしておいてください。

やがてしばらく立つと、デスクトップと呼ばれる画面が表示されます。これが、パソコンの起動完了画面です(パソコンの設定や発売時期によって画面は異なりますが、大体次のような画面が表示されると思います)



● パソコンを終了する

パソコンを終了するときは、まず全てのアプリケーションを終了し、パソコンの終了が可能な状態にします。

次に、画面左下に表示されているスタートボタンや Windows ボタンをクリックしてスタートメニューを表示します。

そこから、「Windows の終了」もしくは「シャットダウン」と書かれたボタンを押すと、Windows の終了が出来ます。

Windows の終了を行うと、パソコンのシャットダウン処理が始まります。30 秒程度待つと、画面が真っ暗になります。これで、パソコンの終了処理が完了します。電源を抜いたり画面を閉じたりしてもかまいません。



パソコンの省電力機能

ほとんどのノートパソコンには、電力の節約のため、10 分程度の長時間パソコンを操作しなかったときは、省電力機能が働いてパソコンの画面が消えたり暗くなったりすることがあります。

ただし、この状態ではパソコンは終了しておらず、電源はついたままです。

よって、この状態になったからといって、パソコンの電源を抜いたり、画面を閉じたりしてはいけません。

なお、この状態は、マウスかキーボードで何か操作をすると元に戻ります

マウスとキーボードを使う

● マウスの使い方

◆ ポインタの操作

マウスはパソコンに繋いで、パソコンを操作する道具です。片手で掴んで操作します。



マウスでは、パソコンの画面上に表示されているポインタを操作します。マウスを掴んで左右に動かすことでパソコンの画面上のポインタが移動します。

もし、マウスが机の端などに移動してしまい動かせなくなったときは、一度マウスを持ち上げて、動かせる場所に移動させてください。マウスを持ち上げている間はポインタは動きません。

◆ クリック操作

マウスの左右についているボタンを押す操作です。左クリックをすることで、現在ポインタがある場所のクリックが出来ます。これで、画面に表示されているボタンを押したり、メニューの項目を選択します。

右クリックをすることで、現在ポインタがある場所によってはメニューを表示します。



マウスをパソコンに繋ぐタイミング

マウスをパソコンに繋ぐのは、パソコンが起動する前、電源が入っていない状態で行ってください。起動してからパソコンに繋いでも、動かないことがあります。

最近のマウスには起動中にパソコンに繋いでも動くものが多いですが、基本的にパソコンの起動前に繋いでおくと覚えておくと楽です。

● キーボードの使い方

キーボードはパソコンに文字を入力するためのものです。Word への文章入力を行う際に、このキーボードを使用します。

文字を入力する際、文字は I のマーク(キャレットと呼びます)の位置に入力されます。逆に I マークが出ていないときは文字の入力が出来ないので、注意してください。

◆ 日本語の文字入力

日本語の文字を入力するときには、一度「半角/全角」というキーを押して、日本語入力出来る状態にしたあと、ローマ字で文字を入力します。たとえば、「ぎょうじ」と入力したいときは「GYOUJI」「にほん」と入力したいときは、「NIHONN」と、「がっこう」と入力したいときは「GAXTUOU」と入力します。

普通のローマ字と違って、「ん」を入力したいときは「N」を二回、ちいさい「っ」等の小文字を入力するときには、文字の直前に「X」を一回入力します。

◆ 文字の削除と挿入・改行

間違えて文字を入力してしまったときには、「Backspace」と書かれたキーを押します。すると、キャレットの左側の文字を消すことができます。

また、文字を挿入するときには、キーボードの矢印キーでキャレットを移動させて挿入したい位置に移動させ、文字を入力してください。

Word などで改行を行う場合、「Enter」と書かれたキーを押します。すると、I のマークが次の行の先頭に移動し、次の行での文章入力出来るようになります。

◆ 漢字変換の仕方

漢字を入力する場合は、まずひらがなで「読み」を入力し、そして「変換」と書かれたキーを押します。すると、入力中のひらがなが漢字に変換されます。

練習問題

メモ帳を起動して、以下の文章を入力してみましょう。

みなさんはインターネットをどうお使いでしょうか？

ショッピングや趣味の情報の閲覧、友達とのメッセージのやりとりに使われている方、ウェブログ（ブログ）や、自身のウェブサイトを持ち、情報発信をされている方など、色々な使い方の方がいらっしゃると思います。

Word を使おう

用語解説

| | |
|------|---|
| ファイル | Word 文章などパソコン内に存在するデータをさします |
| 開く | アプリケーションで、対応しているファイルを読み込むことをいいます |
| 保存 | アプリケーションで、編集しているファイルを、パソコン内に保存することをいいます |

WORD の起動と終了

● WORD の起動

パソコンを起動し、デスクトップやスタートメニューにある Word のアイコンをクリックすると、Word が起動します。

● WORD の終了

Word を終了させるときは、ウィンドウ右上の×ボタンをクリックします。もし、今編集しているファイルを保存していなかったときは、ファイルを保存するかどうか、確認されます。

ファイルを開く

ファイルを開く場合は、ツールバーや Office メニューから、フォルダのマークのボタンを押します。



ファイルを保存する

ファイルを保存する場合は、ツールバーや Office メニューから、フロッピーのマークのボタンを押します。



もしファイルが保存されていない場合は、保存場所を確認するウィンドウが出ます。

練習問題

Word を操作して、以下の文章を入力し、保存してみましょう(ファイル名 : パソコン講座練習 1)。

さまざまな情報であふれるインターネット。

しかし、インターネットの向こう側に人がいることを忘れてはいけません。

目の前にはパソコンや携帯電話の画面があるだけなので忘れがちとなりますが、インターネットで発信した情報を受け取るのは、別の場所からそのインターネットを見ている他の人間です。

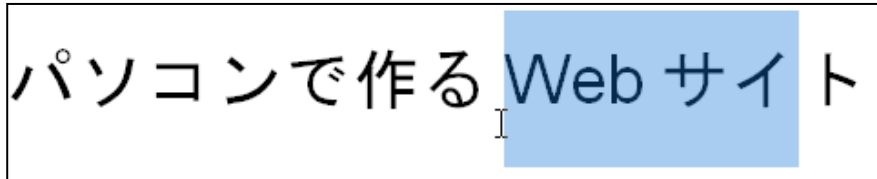
書式設定をしよう

用語解説

| | |
|------|---|
| フォント | パソコンの文字の書式のことをこう呼びます。書体の変更や太字、斜体、下線付きの文字ができます |
|------|---|

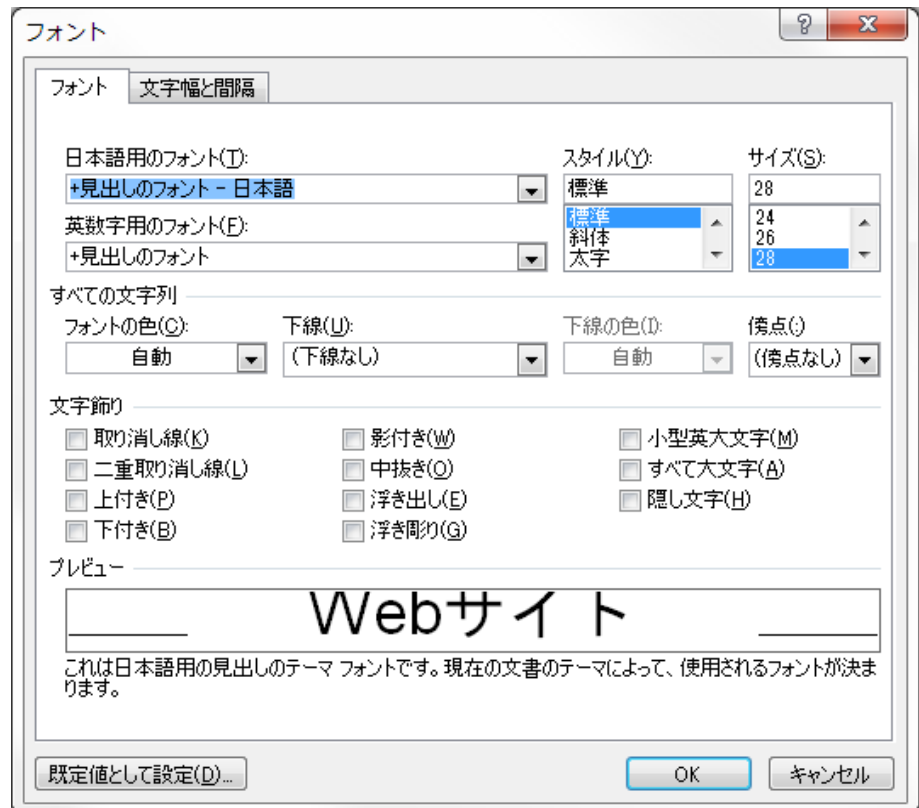
書式設定の仕方

文章中の書式を変更したい部分の最初を選択し、Shift キーを押しながら方向キーを押すことで、文章を選択することができます。



そして、選択した文章の上で右クリックを行うと、メニューが表示されます。そこから、「フォント」というメニューを選択することで、フォントの変更ウィンドウが表示されます。

ここでは、文字の書体、文字のサイズ、太字、斜体、下線など、いろいろな設定を変更できます。



練習問題

Word を操作して、以下の文章を入力し、保存してみましょう(ファイル名：パソコン講座練習 2)。

= IT がつなぐ新しいコミュニティの形 =

いま、パソコンやスマートフォンなどの IT 機器、IT 技術を扱うコミュニティが増えています。

主な内容は、これら IT 機器の扱い方、活用方法、ソフトウェアの作り方など、さまざまなものがあり、形式もセミナーや交流会、実習など様々な形でのコミュニティ活動が行われています。

画像を貼り付けよう

用語解説

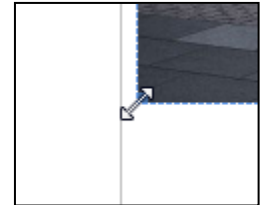
| | |
|----|-------------------------------------|
| 画像 | パソコンの中に保存されているイラストや写真などを総称してこう呼びます。 |
|----|-------------------------------------|

画像貼り付けの仕方

画像を貼り付けるには、「挿入」メニューから「図」を選択することで行えます。ファイルを選択するためのウィンドウが表示されます。ここからファイルを選んで、「挿入」ボタンを押すと画像を貼り付けることができます。

貼り付けた画像をクリックし、端にポインタを移動させると、カーソルが矢印のマークに変わります。

この状態で、マウスの左ボタンを押したままマウスを右上や左下に動かすことで、画像のサイズを調整することができます。



練習問題

Word を操作して、以下の文章を入力し、保存してみましょう(ファイル名 : パソコン講座練習 3)。

今日は関内の臨港パークに行ってきました。

みなとみらいの方を見ると、コスモワールドの観覧車と、クイーンズスクエアのビル群が見えます。



Word でポスターを作ろう

WORD の文章中に表示される赤い波線

ときおり、Word の文章中に、赤い波線がひかれることがあります。これは、Word の「文章校正」という機能のためで、入力した単語が Word の辞書にない＝ひょっとしたら間違った文章かもしれない ということを示しています。

「ただしい」日本語

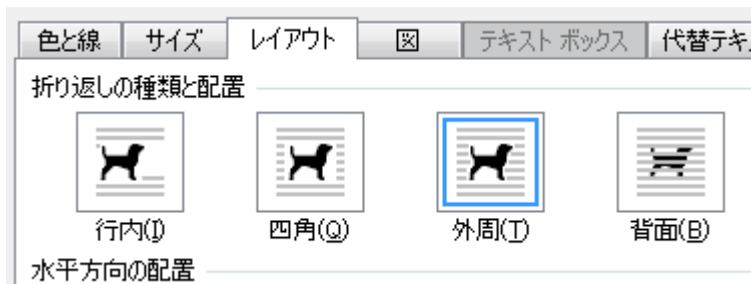
間違いではない文字にも反応してしまうことがあるので、あまり気にすることはありませんが、赤い波線が出てきたら、誤字ではないかどうか、確認してみてください。

写真やクリップアートを自由に移動できるようにする

貼り付けた写真やクリップアートを自分で自由に移動できるようにするには、画像を右クリックして出るメニューから、「書式設定」を選びます。

そしてそのダイアログから「レイアウト」タブを選び、折り返しの種類を「外周」にします。

そうすると、マウスの左ボタンを押したままマウスを動かすことで、画像を移動できるようになります。



課題ポスター

Word を操作し、以下の文章を入力、保存してみましょう(ファイル名: パソコン講座練習 4)。

= クリスマス・年越しパーティー開催のお知らせ =

2011 年ももうすぐおわりです！みんなでクリスマスと年越しを祝いませんか？

- ・会場：〇〇町内会館
- ・日付：12 月 17 日 土曜日
- ・時間：午後 2 時～午後 4 時
- ・連絡先：045-〇〇〇〇-××××



申し込み方法など、詳しくは連絡先の電話番号までお問い合わせください